

Retro Fit LED Lamp ファン付き 電源別置 口金E39 ヨコ型共通取扱説明書

- ※工事店様へ この説明書は保守の為、必ずお客様にお渡しください。
※お客様へ 施工には電気工事士の資格が必要です。一般の方が施工作業されない様に
ご注意ください。

■お客様へ

この度は、シーエス製品をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。お求めの製品を正しく使って頂くために、この取扱説明書をよくお読みください。なお、この取扱説明書を読まれた後は、必ず保管してください。

■施工上のご注意

- ⚠ 警告:** この表示を無視し誤った取扱いをすると、人が死亡又は重症を負う可能性があります。
- ① 製品の取付けは、本体表示並びに取扱説明書に従ってください。取付けに不備があると製品落下、感電、火災の原因になります。
 - ② 器具本体には専用電源を使用してください。既設安定器や専用でない電源を使用すると、感電・破壊・火災・誤作動などの原因となります。
 - ③ 入力電圧は、専用電源の仕様に準拠して下さい。
(専用電源は設置環境を確認の上、選定ください。)
 - ④ 電源の配線方法は、本取扱説明書の「配線工事方法」に従って行ってください。
 - ⑤ アース工事は電気設備の技術基準に従い確実に行ってください。アースが不完全な場合、感電の原因になります。
 - ⑥ 器具本体および電源の取付けは、器具本体および電源本体重量に耐えられるように行ってください。
 - ⑦ 器具本体取付けの際は、落下防止のための付属の落下防止ワイヤーを必ず使用してください。
(口金型・吊り下げ型の同梱)
 - ⑧ 本製品を分解、改造しないでください。製品落下、感電、誤作動などの原因となります。
 - ⑨ 本製品は周囲温度 $-20 \sim 50^{\circ}\text{C}$ の範囲で使用するよう設計してあります。
高温で使用しますと破壊、火災、LED 短寿命の原因となります。
 - ⑩ 本製品は調光器との併用はできません。誤って使用しますと火災の原因となります。
 - ⑪ 本製品を誘導灯器具や非常灯器具には使用しないでください。
 - ⑫ 可燃性ガスや腐食ガス、油煙、多量の粉塵等のある場所、サウナなど湿気が高い場所、冷凍庫などの外気温が低い場所、水中で使用しないでください。
器具本体および電源の破壊、感電、絶縁不良、錆、火災などの原因になります。
 - ⑬ LED 照明器具は静電気に対して敏感な製品で、静電気により製品にダメージを与える場合があります。
取扱の際は 静電気にご注意ください。
 - ⑭ 振動の大きな場所では使用しないでください。故障の原因や寿命が短くなります。
 - ⑮ 電動機・工作機が使用されている場所では、電源とは別に動力源を分けて配線してください。
火災・故障の原因となります

■使用上のご注意、お手入れについて

- ⚠ 警告:** この表示を無視し誤った取扱いをすると、人が死亡又は重症を負う可能性があります。
- ① お手入れの際には必ず電源を切ってください。感電の原因となります。
 - ② 製品を布や紙などの可燃物で覆ったり、被せたり、燃えやすいものを近づけないでください。
火災の原因となります。
 - ③ 異常を感じたら速やかに電源を切り、販売店にご相談ください
- ⚠ 注意:** この表示を無視し誤った取扱いをすると人が傷害を負う又は物的損害が発生する可能性があります。
- ① 点灯中または消灯直後は、LED ランプや器具が高温になっているので触れないでください。
やけどの原因となります。
 - ② 製品をお手入れされる際には、乾いた柔らかい布か、水で浸してよく絞った布をお使いください。
製品の水洗いは感電、故障の原因となります。
 - ③ 製品は洗剤・薬品などで拭いたり、殺虫剤をかけないでください。器具の破損、感電の原因となります。
 - ④ 製品は定期的に工事店、専門家による点検を受けられることをお勧めします

■取付方法 ※この工事は電気工事士の有資格者が行ってください

取付前に

⚠ 警告: この工事には、電気工事士の資格が必要です。一般の方が工事なさないでください。

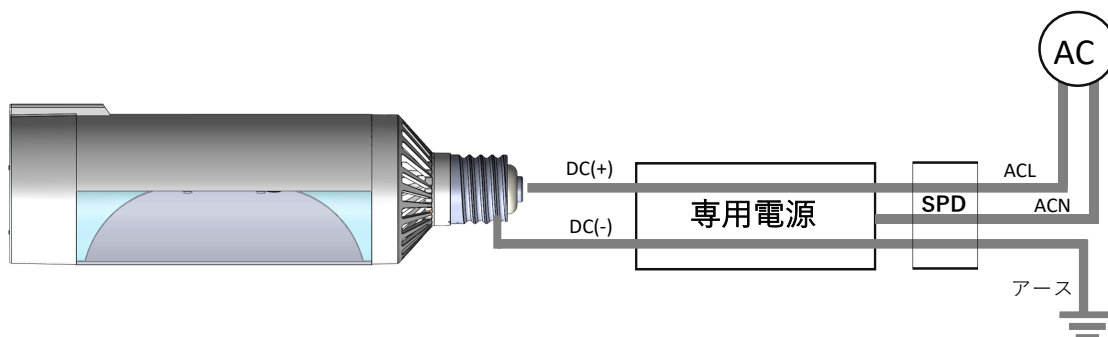
●取付け前のご注意

- ① 器具の取付けは、手袋など保護具を使用してください。
- ② 器具の電源を切り、既存灯具を取外してください。
- ③ 既存灯具に安定器が接続されている場合は、安定器ごと取外してください。

■配線工事方法



警告 取付を行う前に、必ず器具の電源を切ってください



注意事項

- ① 専用電源の出力側には極性があります。極性を間違わないようご注意ください。
- ② 口金型には付属の落下防止ワイヤーを必ず取り付けてください

■保証について

■ 保証期間については、製品の仕様書にてご確認ください。

■保証の免責事項

※ 下記のような使用方法で故障した場合には、保証期間であっても無償処理できません。

- ① 製品の仕様（環境条件と設備範囲）を脱した条件で製品が損傷した場合。
- ② 使用上の過失・衝撃・不注意・浸水で故障した場合。
- ③ 製品を分解・改造して故障した場合。
- ④ 火災・地震・水害などの天災地変で故障した場合。
- ⑤ 当社以外で修理し製品が変更または損傷された場合。
- ⑥ 保証期間経過後に発生した性能、機能上の欠点。
- ⑦ 使用器具の異常及び接続機器の不良による故障。
- ⑧ バーコード及び本体ラベルが損傷され製品追跡が不可能な場合。
- ⑨ 流通及び運送過程上取扱い不注意によって製品が損傷された場合。